

告書にまとめ、県内市町村教育委員会、図書館、公民館等に配布した。

発行部数 360部

平成5年度4月1日現在の調査結果の主要な点をあげると、市町村図書館と公民館図書室を合わせた蔵書冊数は、3,170,512冊で、県民1人当たり1.50冊（前年度1.38冊）、年間増加蔵書冊数は286,774冊である。

また、平成4年度中の貸出図書冊数は、4,163,706冊（県民1人当たり1.97冊）であり、前年度と比べると総冊数では573,075冊増である。

- ・テーマ 福島県立図書館協力ハンドブックについて
地区館の相互協力について
- ・期 日 平成5年6月17日
- ・会 場 福島県立図書館
- ・参加者 図書館関係者

34名

(3) 福島県郷土資料情報

新着郷土資料の情報誌として、第22～24号を発行し県内図書館、公民館等に配付した。

発行部数 各300部

第5節 図書館協力

1 相互貸借

利用者の資料要求に的確に対応するための、図書館間相互協力ネットワークは、その重要性をますます深めているが、その中核である資料の相互貸借についても、図書館、利用者双方にその存在と必要性が浸透してきた。

前年度との比較で県内他館との貸借関係は、件数で35.5%、冊数において35.0%増、また他県との間では、件数・冊数とも各々31.3%、68.4%の大巾増加であった。

〔表10〕 相互貸借件数

区 分		県 内	県 外	計
貸 出	件 数	756	43	799
	冊 数	1,835	105	1,940
借 用	件 数	7	41	48
	冊 数	16	55	71
計	件 雑	763	84	847
	冊 数	1,851	160	2,011

2 県内図書館職員研修会

図書館職員の資質向上と専門的知識の涵養を図るため、毎年行っている。

- ・テーマ 資料の構成とその評価について
- ・期 日 平成5年11月5日
- ・会 場 福島県立図書館
- ・参加者 図書館・公民館・関係機関職員 48名
- ・講 師 立教大学教授 河井弘志

3 図書館協力事業連絡会議

全県的な図書館のサービス網の充実を図ることを目的として、県内公共図書館間の協力体制のあり方や今後の図書館業務の方向について協議した。